

会派視察・研修報告書

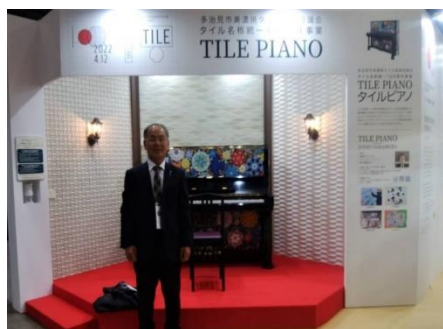
会派名 令和クラブ

代表者名 古庄 修一

1 日 ち	令和5年 2月28日 (火)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	建築・建材展2023 主催：日本経済新聞社 会場：東京ビッグサイト
3 参 加 者	古庄修一
4 調査・研修の テーマ	美濃焼タイル振興協議会の出展状況について
5 主 な 内 容	タイル業界 16 社が一同に展示を行う展示会について、現状把握を行い、地場産業の振興発展を考える。
6 所感、提言事項、 課題等	<p>【議員氏名】古庄修一</p> <p>コロナ禍という中で昨年に続き展示会は開催された。日本有数の生産を誇る美濃焼タイル業界は、建築建材展にはなくてはならない存在として、28年度は23社、29年度は19社、昨年度は15社、今年度は16社が出展している。やや落ち着きを見せてきているが、一方で展示会に参加できない事業者には厳しい現状があるのかと思う。こうした中で、多治見市の支援があることで、この展示に参加できるという点を強調しておられたことは心強い点である。</p> <p>エネルギーの高騰、資材の高騰、人件費の高騰で、一番つらい局面に立たされている状況とのことだが、常に新しい商品への挑戦は、この業界の大きな課題である。今後は、セラミックバレー構想をいかに発展させていくのかについて考え、あらゆるツールを駆使し、地元業界が少しでも元気になることが、多治見市の産業の発展に繋がると考える。更に、時代のニーズに合った商品開発に努力することで、販路拡大につながることを期待したい。</p> <p>なお、私にとっても、48年頃に、ある会社の社員としてこの展示会に参加、全国にタイルを販売した思い出の場所である。</p>

7
写 真 等

※視察の場合は必須、
研修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。